

第6回 韓国ミッション・スタディー青年ツアー のお知らせ（第2信）

主の豊かな恵みのもと、諸教会・伝道所のみなさまにおかれましては、ますます主の働きにお励みのことと存じます。

さて、第1信でお知らせしましたように、下記の日程で第6回韓国ミッション・スタディー青年ツアーを行います。日韓両政府が歴史問題を政治のために利用している現実の中で、今回のツアーは一部ではありますが、日韓の若者が一緒に歴史の現場を訪ね、共に過去の歴史と対話し、主にある交わりの中で新しい歴史の方向性を探ります。

申し込みの締め切りは11月27日（日）必着となります。ファックスでも構いませんが、申込用紙とパスポートのコピーは必ずご提出ください。また、申し込み時点でパスポートを取得しておいてください。締切後、航空券の手配をいたします。ぜひ、貴教会・伝道所の青年をこのツアーへとお送りください。

主にあつて。

2017年2月23日 [木] ~2月27日 [月]

4泊5日の旅

- 訪問地・・・韓国・ソウル（出発地は福岡、東京を予定）
- 募集人員・・・10名（バプテスト連盟加盟教会の青年会員 18歳以上 35歳まで）
- 参加費・・・個人負担約 **50,000円**：第一信より費用を見直しました

世界祈禱献金により補助された特別費用です。

参加費に含まれるもの・・・航空券（日本-韓国の国際線分）、宿泊、海外旅行保険、現地での食事、施設入場費。

日本国内交通費は自己負担ですが、往復1万円を超えた分が補助されます。

- 歴史の現場訪問予定地

23日 [木] 到着、開会礼拝、オリエンテーション

24日 [金] チェアムリ(提岩里)教会、独立記念館

25日 [土] 香隣教会の青年たちと 戦争と女性の人権博物館、
アジアの平和と歴史教育連帯、少女像(日本大使館前)

26日 [日] ヒャンリン(香隣)教会の3・1記念主日礼拝・交流

27日 [月] 分かち合い・派遣礼拝・帰国

※毎朝：デボーションを平和宣言よりおこないます。

※訪問先の説明は裏面をご覧ください。



香隣教会の青年たちと

...**申込み締切 2016年11月27日**

●お問い合わせは日韓・在日連帯特別委員会、または国外伝道室までお願いいたします。●

委員会：松坂（委員長・旭川東光教会）

Tel・・・0166-35-1960

国外伝道室：井形・丁野

Tel・・・048-883-1091

訪問先の説明

■^{チエアムリ}提岩里教会

植民地支配下で起きた 3・1 独立運動(1919 年)が全国に広がっていく中で、京畿道華城市の提岩里教会にて日本軍が村の人々を教会に集めて虐殺してから教会に火をつけた事件が起きた場所。

■独立記念館

1982 年日本の高校歴史教科書の歪曲に対抗して、独立運動などの歴史を保存・継承することを目的で、国民募金を通して 1987 年開館した歴史博物館。

■戦争と女性の人権博物館

元日本軍「慰安婦」の歴史に対して日本政府の謝りと問題解決を訴えるための水曜デモが 1992 年 1 月 8 日始まりますが、その働きの中から高齢化して亡くなりつつあるハルモニたちの痛みの歴史を人権の視点から伝えるために、2002 年博物館の建立計画が立てられ、日韓の市民たちの募金によって 2012 年に建てられた歴史博物館。

■アジアの平和と歴史教育連帯

2001 年、日本の歴史教科書における歴史歪曲をきっかけに結成された市民団体。各国の歴史教科書問題を検討して、日中韓の学者たちが一緒に書いた近現代の歴史教科書(※)を日本語、韓国語、中国語で出したり、日中韓の若者のためのフォーラムを開き、歴史を一緒に吟味し直したりして、歴史を若者同士が一緒に考えるための活動をしている。

※『新しい東アジアの近現代史上・下』(高文研、2012)

■少女像(正式には「平和の碑」)

2011 年 11 月 14 日、水曜デモの 1000 回の集会を記念としてデモが行われる在韓日本大使館の前に建立した平和の像。20 年を超えるデモにも拘わらず、日韓政府はハルモニたちを排除して 15 年 12 月 28 日の「日韓慰安婦問題合意」を交わし、韓国政府が少女像の撤去に触れたことで大きな問題となっている。

■^{ひやんりん}香隣教会

朝鮮戦争が終わった 1953 年、廃墟地のソウルに^{あんびよん び}安炳茂など 12 人の信徒を中心に韓国社会に新しい信仰共同体を示そうと始められた。150 人程度の規模でそれ以上となると株分けをして「開拓」(※) 伝道を行っている。礼拝の奏楽に民族楽器を用いたり、主の晩さんでは韓国の伝来のお餅を用いたりして、民族文化を積極的に礼拝に取り入れている。民衆教会や、外国人労働者、農村宣教、南北統一・人権宣教などに働きかけている教会。

※「開拓」伝道の「開拓」という言葉には、北海道の先住民の人権や問い返さなくてはならないテーマが含まれていますので、宣教部ではかぎっこ「」を付けて使用しています。

この申込書にパスポートの写真的あるページのコピーを添付して
 連盟事務所まで郵便でお送りください。締切 2016年11月27日必着
 送り先：日本バプテスト連盟国外伝道室 〒336-0017さいたま市南区南浦和1-2-4
 封筒のおもてに「韓国ミッション・スタディ青年ツアー」と明記してください。

韓国 ミッション・スタディ青年ツアー 参加申込書

日本バプテスト連盟 宣教部 国外伝道室御中

●標記ツアーに参加を申し込みます。

申込年月日 2016年 月 日

教会・伝道所		氏名	
パスポート情報をご記入ください。 パスポートをお持ちでない方は取得してからお申し込みください。 お預かりした個人情報はこのツアーに関する以外には使用いたしません。			
a) 氏名 ふりがな 姓)		名)	
b) パスポートに記載されている氏名(ローマ字) 姓)		名)	
c) パスポート番号 番号)		発行年月日)	年 月 日
		有効期限)	年 月 日
パスポートの有効期限が2017年5月以前の方(2017年2月23日時点で残存期間3カ月未満)は、更新してからお申し込みください。			
生年月日	西暦	年	月 日 (満 才)
性別	<input type="checkbox"/> 男性	<input type="checkbox"/> 女性	緊急連絡先 氏名) 電話)
現住所 〒			
電 話		FAX	
携帯電話			
携帯メール			
PCメール			
ミッション・スタディツアー等参加経験 <input type="checkbox"/> はじめて <input type="checkbox"/> 二回目以上 (前回)			
通信欄 心配なこと、ご質問などあればお書きください。			

●裏面も忘れずにご記入ください!

韓国 ミッション・スタディ青年ツアー 参加申込書

教会・伝道所名:

氏名:

応募動機

2016年 月 日

牧師（教会代表者）の推薦文

署名

※お願い…推薦者の方は、ぜひ参加者と一緒に事前学習を行ってください。資料等は後日お送りいたします。